

県内自治体病院勤務医確保状況

○常勤医師数は前年同期比16人増の564人

青森県自治体病院開設者協議会では、県内自治体病院20施設（青森県立中央病院を除く）の令和8年5月1日現在における常勤医師等の状況をまとめた。（表1）

常勤医師数は、前年同期に比べ16人増の564人と3年連続の増加となっており、その内訳は、研修医（初期、専攻医）を除く常勤医師が17人増の414人、研修医が1人減の150人となっている。

表1 自治体病院医師確保状況年度別推移（令和4年度～令和8年度）

区分 年月	現 員						必 要 数				過 不 足 数			
	常 勤 (うち研修医) ①	非 常 勤		合 計 ①+②	対前年比	対4年5月比	医 療 法 上		施 設 運 営 上		医 療 法 上		施 設 運 営 上	
		人 員 ②	左の 常勤換算 ③				人 員 ④	常勤 ⑤	非常勤 ⑥	合計 ⑦	人 員 ⑧+⑨-④	充足率 (⑧+⑨) ÷④	人 員 ⑩-⑤	充足率 ⑪÷⑤
4 年 5 月	人 523 初期 専攻 (89) (33)	人 776	人 64.564	人 1,299	% —	% 100.0	人 314.031	人 735	人 203	人 938	人 273.533	% 187.1	人 △ 212	% (138.5) 71.2
5 年 5 月	人 512 初期 専攻 (85) (22)	人 801	人 68.655	人 1,313	(101.1) 97.9	(101.1) 97.9	人 311.596	人 713	人 236	人 949	人 269.059	% 186.3	人 △ 201	(138.4) 71.8
6 年 5 月	人 529 初期 専攻 (86) (37)	人 849	人 77.113	人 1,378	(105.0) 103.3	(106.1) 101.1	人 307.858	人 737	人 251	人 988	人 298.255	% 196.9	人 △ 208	(139.5) 71.8
7 年 5 月	人 548 初期 専攻 (99) (52)	人 894	人 75.996	人 1,442	(104.6) 103.6	(111.0) 104.8	人 310.194	人 745	人 247	人 992	人 313.802	% 201.2	人 △ 197	(145.4) 73.6
8 年 5 月	人 564 初期 専攻 (98) (52)	人 901	人 74.698	人 1,465	(101.6) 102.9	(112.8) 107.8	人 305.778	人 746	人 239	人 985	人 332.920	% 208.9	人 △ 182	(148.7) 75.6

(注) 1. 「6年5月」以降は町立大鰐病院（令和5年10月1日診療所化）を除く数値で調製した。
2. 常勤の（ ）内数値は研修医の再掲である。
3. 対前年比、対4年5月比、充足率は、常勤を対象とした指数である。
4. 対前年比、対4年5月比、充足率の（ ）内数値は、非常勤を含んだものである。
5. 歯科医師を除いた数値である。

○施設運営上充足率は75.6%と依然として低迷

医療法上の医師充足率は208.9%で、平成17年から22年連続で100%を超え、2年連続で200%を上回った。

一方、実際に施設を運営するうえで必要な医師の充足率は75.6%にとどまっており、医療法上の充足率とは大きな乖離があるものの、県と弘前大学、県立中央病院の三者協定に基づく医師派遣、配置調整の成果もあり2ポイント上昇した。

しかしながら、常勤医師数564人に対し、施設運営上必要とする常勤医師数は746人と182人不足しており、依然として人員不足が続いていることから、現場の状況が改善されているとは言い難い。

○診療科偏在に改善は見られず大きく乖離

診療科別の充足率は、外科が80％台、内科、産婦人科、小児科、泌尿器科が70％台である一方、放射線科、皮膚科においては30％台と診療科偏在が顕著で、とりわけ充足率が最も低い放射線科においては31.6％と極めて深刻な状況にある。

産婦人科、耳鼻咽喉科、神経精神科の充足率が10ポイント以上増加したものの、基本の診療科である内科、外科でさえも不足が生じていることから、自治体診療施設が地域医療を支えている本県の実態に鑑みると危機的状況にあると言える。（表2）

表 2 診療科別総括

区 分 科 名	現 員			必 要 数 （ 施 設 運 営 上 ）			過 不 足 数	
	常 勤 ①	非 常 勤	合 計	常 勤 ②	非 常 勤	合 計	人 員 ①－②	充 足 率 ①÷②
	人	人	人	人	人	人	人	%
内 科	132	223	355	173	73	246	△ 41	76.3 (73.8)
外 科	75	85	160	92	31	123	△ 17	81.5 (82.8)
産 婦 人 科 （ 婦 人 科 含 む ）	25	52	77	33	11	44	△ 8	75.8 (61.1)
小 児 科	28	76	104	38	21	59	△ 10	73.7 (73.7)
整 形 外 科	35	52	87	51	17	68	△ 16	68.6 (68.8)
泌 尿 器 科	19	16	35	26	5	31	△ 7	73.1 (64.0)
眼 科	8	25	33	12	13	25	△ 4	66.7 (66.7)
耳 鼻 咽 喉 科	11	37	48	16	17	33	△ 5	68.8 (58.8)
神 経 精 神 科	10	17	27	16	3	19	△ 6	62.5 (50.0)
放 射 線 科	6	23	29	19	1	20	△ 13	31.6 (36.8)
脳 神 経 外 科	15	30	45	23	6	29	△ 8	65.2 (56.5)
皮 膚 科	3	94	97	8	9	17	△ 5	37.5 (37.5)
麻 酔 科	14	67	81	21	16	37	△ 7	66.7 (71.4)
そ の 他	183	104	287	218	16	234	△ 35	83.9 (83.4)
計	564	901	1,465	746	239	985	△ 182	75.6 (73.6)

（注） 1. その他には、心臓血管外科、リハビリテーション科、臨床病理科、病理、病理診断科、形成外科、初期研修医、臨床検査科、検査科、専攻医、栄養管理科、緩和医療科、救命救急センター、救急科、救急診療科、糖尿病内分泌内科、循環器内科、呼吸器内科、脳神経内科、リウマチ科、総合診療科、へき地医療センター、健診・保健科、健診センター、脊椎脊髄・神経外科、メンタルヘルス

2. 充足率の（ ）内数値は、前年度分である。